

令和の時代が始まった記念に  
2人1組で短歌を作ってみよう



# ふれあい短歌賞

令和元年度 古典の日記念事業



応募しめきり 令和元年9月6日（金）

<短歌（たんか）ってなに？>

5・7・5・7・7の文字数で気持ちを伝えてみよう。  
むずかしく考えなくても、だいじょうぶ。  
少くらい字が多くても、足りなくても問題なし！  
友だち、家族、先生などと2人1組で応募しよう。

埼玉県マスコット  
「コバトン」  
「さいたまっち」



<大人の方同士でもぜひ応募してください。>

「ふれあい短歌賞」は2人1組で応募することが特徴です。  
これは、万葉集にさかのぼる「相聞歌（そうもんか）」の伝統を踏まえています。  
ご夫婦、恋人、友人、上司・部下などの間で、ふだん伝えられない気持ちを伝えてみませんか？

# 令和元年度 古典の日記念事業「ふれあい短歌賞」

## ● 応募資格

2人1組（1人1首ずつ作成）で応募してください。  
（県内在住、在勤、在学の方が含まれることが条件です。）

子どもでも大人でも  
応募できます。

## ● 募集期間

令和元年6月20日（木）から令和元年9月6日（金）まで（必着）

## ● 応募方法

所定の応募票に、作品と必要事項を記入して、FAX・郵送・電子メール  
いずれかの方法で応募してください。

## ● 応募先

「さいたま文学館」短歌賞係

〒363-0022 桶川市若宮1-5-9

FAX 048-789-1517

電子メールアドレス oubo@okegawa-culpro.jp

（応募に関する問い合わせ 048-789-1515） 休館日を除く

## ● 賞および表彰式

審査の上、優秀な作品を表彰します。

令和元年10月下旬頃、入賞者にのみ選考結果を通知します。選考結果は、県ホームページでも公表します。なお、選考に関する問い合わせには応じられません。

### 【表彰式】

令和元年11月24日（日） ソニックシティ小ホール（さいたま市大宮区）

入賞者には、賞状と入賞作品を掲載した作品集を進呈します。

## ● 注意事項

- (1) 応募は、自作の未発表作品に限ります。
- (2) 1組につき1回の応募とします。ただし、相手が代われば何回でも応募可能です。
- (3) 短歌は原則として5・7・5・7・7としますが、字余り字足らずがあっても構いません。
- (4) テーマは設けません。自由に題材を選んでください。
- (5) 本事業に関わる個人情報は、事業に関わる一連の事項以外に使用しません。  
なお、応募票に記載のある個人情報を県内市町村・報道機関等に提供したり、本事業の広報に活用することがあります。
- (6) 応募作品の著作権は応募者にあります。ただし、主催者が広報のために作品を使用する場合があります。

## < 選考委員 >

沖ななも      金子貞雄      下村すみよ

（埼玉県歌人会）

ふれあい短歌賞  
県ホームページ  
URLの  
QRコード



# 令和元年度 古典の日記念事業「ふれあい短歌賞」

小学生のみなさんへ

・ 五七五七七のリズムに乗せてだれかと心を伝えあってみませんか。

・ 少しくらい字数がオーバーしてもたりなくともかまいません。

・ 昨年の入選作を参考にあなたもぜひ短歌を作ってみてください。

☆お友だちと

給食でいつも笑わせてくれてありがとう  
そのおかげでめちやくちや楽しいよ  
毎日がおかげで楽しく過ごせるよ  
ぼくの友達最強だ

☆おとうさんと

ラグビーのきつい練習がんばって  
父に見せたい全力プレー  
ひたむきに楯田だえんの球追う君の瞳めに  
宿りし漢おとしぎ気誇らしく思う

☆おばあちゃんと

プール行きはじめてつづけておよいだよ  
クロールれんしゅう25メートル  
ちようせんだ25メートルおよげるか  
ドキドキのまごハラハラのバアバ

☆おにいちゃんと

けんかするごめんといえば負けになる  
心の中ではあやまりたいのに  
おにいちゃんどんな気持ちか教えてよ  
本当はあやまりたいなごめんなさい

(平成30年度入賞作品より)